

新しい学校生活の

町内小・中学校で入学式 スタート



① 一人ひとり自己紹介をする児童

4月7日、町内で小・中学校の入学式が行われました。このうち、六戸小学校（相馬寿津子校長）では、39人の新1年生が祝福されました。

式では、相馬校長が「交通事故に絶対あわないこと、朝ご飯をしっかり食べることで、自分からあいさつをすること。これらを守り、学校生活を楽しく過ごしましょう」と式辞を述べられ、入学祝いとして町交通安全協会と町防犯協会から新入生へ、黄色い安全帽と防犯ブザーが手渡されました。

上級生を代表して山内健嗣君（6年、上吉田）が「これから一緒に学び、たくさんの思い出を作りましょう。何か困ったことがあったら、なんでも聞いてください。皆さんが1日でも早く学校に慣れるよう僕たちは応援しています」と述べ、新入生を温かく迎えました。

新入生児童・生徒数 (単位:人)	学校名	合計	男	女
	六戸小	42	17	25
	開知小	10	7	3
	大曲小	48	30	18
	六戸中	34	20	14
七百中	50	26	24	



④ 町交通安全協会から黄色い帽子、町防犯協会から防犯ブザーが新入生に贈られた



③ 新入生の前で歓迎のあいさつをする山内健嗣君



② 新入生入場



⑤ 六戸小学校1年1組の子どもたち